2025 年度　金融相談等活動助成報告会の開催

ゆうちょ財団主催の「2025 年度 金融相談等活動助成報告会」が、2025 年 10 月 7 日（火）にゆうちょ財団大会議室（東京・新宿区）で開催され、当財団の助成を受けられているＮＰＯ法人等の代表者など、多くの方にお集まりいただきました。

金融相談等活動助成報告会は、ゆうちょ財団の金融相談等活動助成事業の助成を受けて実施されている活動を通して、多くの皆様に事業内容を理解していただくとともに、同様の活動を実施している団体間の交流やコミュニケーションを深めることを目的として開催しています。

小笠原理事長あいさつ

【第一部】活動報告会

① 受賞団体選考講評

一般社団法人みえ障害者の親なきあと相談室　様
「障害のある子の生活にかかわるお金の使い方勉強会」

金融相談等活動助成事業審査委員会の松本委員長から優秀活動賞選考についての講評がありました。

2024 年度の金融相談等活動助成事業において、知的障害を持つ子どもが自立する上で必要な買い物を通じて、予算管理、買い物の実体験を行うことにより生活習慣における金融感覚を身につける取り組みとなっています。保護者・支援者向けに知的障害を持つ子どもの金銭教育については実践例が多くありますが、本人向けの講座はあまりなく、取り組み内容についても参加者とのコミュニケーションをとりながら実践されていました。また、見学者である自立支援施設の方も、施設での活動の参考にしたいと話されるなど、公益性及び独創性に優れているということで優秀活動賞として選定されました。

松本委員長講評

② 優秀活動賞表彰

一般社団法人みえ障害者の親なきあと相談室　様
「障害のある子の生活にかかわるお金の使い方勉強会」

表彰風景

③ 受賞団体講演

一般社団法人 みえ障害者の親なきあと相談室 代表理事の鈴木伸行様より「生活にかかわるお金の使い方実践体験/親なきあとテーマ別勉強会/仲間づくりお話懇談会」と題して、受賞記念講演をしていただきました。

受賞対象活動テーマの「障害のある子の生活にかかわるお金の使い方勉強会」は、2021 年度から助成を受けて活動されていますが、受賞記念講演では「みえ障害者の親なきあと相談室」の取組全般について講演をされました。

鈴木代表理事

(1) みえ障害者の親なきあと相談室
- 2020 年 11 月より非営利型　一般社団法人みえ障害者のある子の親なきあと相談室設立
- 3 名の理事と 10 名のネットワークメンバーより構成して親なきあと相談室を運営

(2) 主な活動
- 生活にかかわるお金の使い方勉強会

座学で、お金について家族と一緒にお金の価値、必要なもの必要でないもの、クレジットカードの危険性、生活にかかわるお金の使い方等を学びます。その後、実践買い物体験をします。テーブルに実物のお弁当やお菓子、飲み物などを並べ、先生に模擬買い物をしてもらいます。その後、子どもたち自ら買い物かごと電卓、お金を持ち、親から離れて一人で買い物をし、レジで精算をします。

受賞団体講演風景

親御さんはひやひやしながら眺めています。

・テーマ別勉強会

ネットワークで繋がった皆様と作り上げた勉強会を年に 6 回実施しています。様々な分野の講師を招き、親なきあとについて参加者が学べる内容となっており、各回、Web 参加の方も含めて 100 名上の方が参加されています。

④ 特別講演

一般社団法人消費生活総合サポートセンター 理事の窪田久美子様より『「前向に、まずはやってみる」キャッシュレス決済を通じた金融教育教材の取り組み」』と題してご講演をいただきました。

窪田様は、現在、一般社団法人消費生活総合サポートセンター理事のほか、東京都消費生活総合センター消費者教育コーディネーター、日本消費者教育学会関東支部役員としてもご活躍です。また、20 年間、公私ともに消費者教育をテーマに、消費者教育講座の企画運営、学校向け消費者教育教材の企画制作、講座講師などを行っていらっしゃいます。

窪田久美子氏

講演では、東京都消費生活総合センターとして特別支援学校向けの「ちえとまなぶのずーっと役立つお金の話」を Web サイト用に作成し、2025 年度の消費者庁長官賞を受賞しました。この「ちえとまなぶのずーっと役立つお金の話」を展開しながら、買い物には「必要なもの」と「ほしいもの」があること、よく考えて買い物をすること、買い物をするときには現金の他にキャッシュレスがあること、キャッシュレスには種類があること等をお話いただきました。

また、キャッシュレス体験等のデモストレーションを実施していただき、時代の流れからキャッシュレスしか対応していないお店も多くあり、そのためにはキャッシュレスについての知識を持たなければいけないと語っていらっしゃいました。

⑤ ゆうちょ財団からの事務連絡

・2026 年度活動助成事業募集要項の説明
（1 イベント上限 10 万円⇒12 万円に変更、総額 60 万円は変更なし）
・『季刊　個人金融』の「支援活動フロントライン」の紹介

『季刊　個人金融』サイト

【第二部】交流会

出席された各団体から自己紹介をしていただき、その後、情報の交換などを行っていただくことにより有意義な時間を過ごすことができ、盛会裏に終了しました。

2026 年度活動助成の募集締切りは、2025 年 11 月 28 日（金）（メール送信日）となっています。来年度も、多くの有意義な活動を期待しています。

【当財団 HP に要項等を掲載しています。】

2026 年度募集要項サイト